



気持ちのいい土手を探せ!

10周年アンケートの好きな場所でも人気だった「土手」。川口にはたくさん土手がありますが、中でも春に散歩するのにぴったりな「気持ちのいい土手」を紹介したいと思います。

①荒川・河原町付近

河原町付近の土手はゆるやかにカーブしていてとても広く、なだらかで昼寝をするにもってこいです。ゆつくりと流れる川のほとり、どこまでも続く空の広さなど、荒川のおおらかさを感じられる場所でした。ふり返るとエルザタワーが大きく見えて良いながめです。

②芝川・青木水門付近

ここは野川(たてかわ)と芝川が合流、また新芝川と旧芝川に分かれるポイントになります。地図で見ると川にかこまれてバナナのような形の島になっています。青木水門のわきにある階段をおりると歩道が川のすぐそばにあり、水辺の植物や生き物を近くで見ることが出来ます。この場所は川といっても芝川が増水した時のための水路になっているので、普段は水が少なく湿地(しっち)のようなふんいきがあります。水鳥がいたり散歩している人もたくさんいて人気のいやすスポットのようです。



③見沼代用水西縁(みぬまだいようすいにしり)

桜の季節といえは見沼代用水西縁。さいたま市とのさかいを流れていて、土手と呼ぶにはだいぶ平らな場所ですが、フラワーロードとよばれている遊歩道(ゆうほどう)があり、とても歩きやすい場所です。春はたくさんのお花が咲き、散歩するにはぴったり。また見沼代用水東縁(ひがしり)にも桜がきれいな場所があるのでぜひ行ってみてください。

④綾瀬川・東川口付近

この土手は越谷市とさいたま市とのさかいになっている所にあります。小さな川で、かわいらしい土手が両側にあります。土手にはアスファルトなどの舗装(ほそう)がされていないので、菜の花や野草など植物を楽しむにはぴったり。野鳥にも出会うことができます。

みんなものんびりしたい時は好きな土手に行ってゆつくりした時間を過ごしてみてくださいね。

さて今回紹介した荒川・芝川・綾瀬川は、じつは地下の水道管(すいどう)かんていにつながっているのです。この水道管は「水をたくわえること」「水をきれいにたもつこと」が目的で「環境用水導水管(かんききょうすいどうすいかん)」と呼ばれています。荒川の水が埼玉高速鉄道のトンネル内にある導水管を通して芝川と綾瀬川に流れるしくみです。いろいろな工夫できれいな川を守っているんですね。

気になる! 屋外オブジェコレクション

10周年アンケートで川口市内には屋外オブジェが多いという情報がたくさんありました。ということで、どんなものがあるのかじっさいに市内をまわって見てきました!

①犬の親子@東川口駅前
遊んでいる子犬をやさしく見守る大人の犬がいます。

②虫のオブジェ@戸塚中台公園
カブトムシのツノのかたちをした時計がかっこいい! アンケートでも人気のあった公園で、あちこちにある虫のオブジェもかわいいです。

③住塚(SUMIZUKA)@桜町
世界で活躍するサムライアーティスト・流政之(ながれまさゆき)さんの作品。以前はベンチなどの作品(A)が数点あったのですが、今はひとつだけ残して、団地の建替えをきっかけに新しいモニュメント(B)につくり変えられました。モニュメントの中には以前の住人たちの思い出のものが入っているそうです。

④あかちゃん@吹上橋(ふきあげばし)
鳩ヶ谷駅からほど近い川にかかる吹上橋には、なんと石の赤ちゃん!

⑤マリリン・モンロー@西川口
看板などをつくっている日本機械工業株式会社さんの前には大きなマリリン・モンロー! とっても目立っていました。

⑥ぞう@公園
芝川公園と並木町北公園の水道の「ぞう」が同じでした。みんなの近くの公園にもおそろいの水道があるかもしれないですね!

⑦くま@芝川公園
街灯(がいてう)にだきついている「くま」のすがたが!

⑧働く歓び(はたらくよこび)@キューポラ広場
鋳物工場で働く人をモチーフに、1974年に設置されました。とかした鉄を型に流す時のようすだそうです。同じ広場にある時計の柱には象形文字(じょうけいもじ)というむかし文字で「川口」と書かれています。

⑨冬の祭典(さいてん)@川口西公園(リアパーク)
明るい色づかいのこの作品は、方向によって見え方がまったくちがいます。

⑩日時計@三領メモリアルパーク
日時計は太陽の影(かげ)を利用して時間がわかるもの。

⑪???@本町4丁目公園
はじめて見たかたちです! いったい何のかたちでしょう?

次号予告
次号は5月号!
中央図書館のヒミツにせまる! みんな大好き! グリーンセンター! お楽しみに!